

## 【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)



## ～友情を深めた自然教室 5年生～

12月18日(水)から1泊2日で5年生の宿泊学習がありました。小学校生活で初の学年での宿泊に子ども達は、朝からワクワク・ドキドキしている様子が伝わりました。

1日目は、玉城青少年の家の入所式を済ませた後、チームアクティビティ(様々なゲームやレク)や施設内にある野草探し(スタンプラリー)を楽しみました。また、野外炊飯でカレー作りに挑戦しました。まきを組んで、火を起こしたり、窯でご飯を炊くなど、初めての経験に大喜びの子ども達。火力や窯の状態を見守る姿は真剣そのものでした。班で協力し合って作ったカレーは、きっと最高に美味しかったことでしょう。

2日目は、アドベンチャーウオークに挑戦しました。岩場を登ったり下ったり、洞穴の中を通るなど、険しい道のりを歩きました。ロープをつたって登る場所が4か所ほどありましたが、友達と励まし合い、協力し合うことで、協力心や協調性を養うことができました。また、汗を流し、足の疲れに負けずに歩き続けることで、心と体をきたえ、忍耐力を養い、達成感を味わうことができました。子ども達にとって、大変素敵な思い出となったことでしょう。この宿泊学習で学んだ「協力する力」「あきらめない心」「仲間を思いやる気持ち」を、ぜひ今後の学校生活に活かしてほしいと思います。最後に、今回の宿泊学習にあたり、準備や送り出しにご協力いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。子ども達が安心して挑戦し成長できたのは、保護者の皆様のご理解とご支援のおかげです。有難うございました。



学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

第17号  
(R7.12.22)

坂田小学校  
校長 金城美奈子



## ワクワク、ドキドキした演劇鑑賞会

12月22日に本校体育館にて、演劇鑑賞会を開催しました。子ども達に一流の芸術に触れる機会を設け、豊かな心や感受性を育むことを目的に、劇団たんぽぽによる「あやうし!ズッコケ探検隊」が上演されました。

退屈になりそうだった夏休み、ズッコケ3人組は海で漂流し無人島へ。そこで不思議なサバイバル爺さんと出会い、突然ライオンに遭遇!身を守るために必死で知恵を出し合います。ケンカばかりの彼らですが、なぜか次第にヒーローに見えてくる…。ユーモアあふれる物語を通して、仲間との絆や冒険心が感じられる内容です。子ども達にとっては、生の舞台を体験し心を動かされる貴重な時間となった事でしょう。ご家庭でもぜひ話題にさせていただき、感想を共有してください。



## 思いやりの心を贈る！ 赤い羽根共同募金贈呈式



12月17日に児童会役員が中心となり、全校児童で取り組んだ赤い羽根共同募金が沖縄県共同募金会西原町共同募金委員会 会長 新垣正祐様へ贈呈されました。募金金額は、なんと100,094円です。新垣会長からは「皆さんの優しい善意の気持ちを困っている方々のために役立てたいと思います。有難うございました。」とお礼の言葉がありました。また、児童会役員の野原大翔さんから「私たちの身の回りには、体の不自由な方や、寝たきりの方、一人暮らしの方など、助けを必要とする方々がいます。困っている人たちのために、少しでも役に立つことができればうれしいですね。お互いを思いやり、助け合う気持ちが形となってあらわれたのが赤い羽根共同募金です。これからも助け合いの心、思いやりの心を大切にしていきたいと思います。」との言葉がありました。頼もしい坂田っ子です!募金へのご協力ありがとうございました。